

明治4年市庭町窃盗一件調書概要

1:文書群番号	062003
2:文書群名	明治4年市庭町窃盗一件調書
3:出所	-
4:家業・役職等	-
5:地名	摂津国川辺郡尼崎市庭町／兵庫県川辺郡尼崎町ノ内尼崎町／尼崎市東本町
6:行政区分	尼崎藩領／兵庫県第9区／尼崎町戸長役場／尼ヶ崎町／尼崎市
7:歴史	市庭町は中世以来の尼崎の町で、大覚寺門前に市場が形成されたことに由来する。近世には尼崎藩の城下となり、市庭町の大部分は町人の居住地、城に近接する部分は侍屋敷となった。
8:伝来	昭和37年(1962)10月、古書籍商より購入し、平成16年(2004)7月整理・目録作成を完了した。
9:史料入手先	古書籍商
10:点数	1点(目録件数1件)
11:年代	明治4年(1871)
12:構造と内容	明治4年、市庭町の樽屋職、樽屋庄助の孫みね(14歳)がおこした窃盗事件について捕吏が報告した調書。
13:関連史料	-
14:閲覧条件	原本
15:作成者	松迫寿代